



ツシマヤマネコ野生復帰シンポジウムで本市の取組み発表 ～コウノトリの野生復帰の取組みは、種をこえた先進事例～

ツシマヤマネコの野生復帰事業について、対馬市民の理解・協力を得るために開催されるシンポジウムに豊岡市長が出席し、コウノトリの野生復帰をめぐる豊岡の取組みについて講演するとともにパネルディスカッションにも参加する。

1. シンポジウム概要

(1) 日時

平成23年1月23日(日)午後1時30分～午後4時30分

市長講演 午後2時15分～(約35分)

パネルディスカッション 午後3時20分～(約70分)

(2) 場所

対馬市交流センターイベントホール(長崎県対馬市厳原町今屋敷661-3)

(3) 主な内容

基調講演

- ・豊岡市長

演題 「コウノトリと共に生きる ～豊岡の挑戦～」

- ・佐渡市長

ツシマヤマネコの野生復帰事業について

- ・対馬自然保護官

パネルディスカッション

「対馬もヤマネコも」

〔司会〕

日本獣医生命科学大学野生動物教育研究機構長 羽山伸一さん

〔パネリスト〕

佐渡市長 高野宏一郎 さん

対馬市長 財部 能成 さん

ツシマヤマネコを守る会会長 山村 辰美 さん

豊岡市長 中貝 宗治

(4) 主催

環境省九州地方環境事務所

[問合せ] 政策調整部秘書広報課秘書係 0796-23-1114